



2023年3月31日

各 位

株式会社ウィザス
代表取締役社長 生駒富男
(コード番号 9696)

[問い合わせ先]

取締役 統括支援本部長 赤川琢志
TEL 06 (6264) 4202

グループ内組織改革および報告セグメントの変更に関するお知らせ

当社は、2023年3月31日開催の取締役会において、2023年4月1日付の当社グループの組織改革（組織変更）と報告セグメントの変更について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. グループ組織改革について

(1) 本組織改革の背景と目的

当社グループは、「社会で活躍できる人づくり」を実現する最高の教育機関をめざす」というコーポレートビジョンのもと、M&A・アライアンス戦略を推進し、サービスを拡充してまいりました。

「全員参加経営」を軸に、各子会社の主体的な経営を尊重しながら、子会社への理念の浸透、グループ統制力の向上、管理コストの適正化を進め、業績拡大と収益力の向上を図ってまいりました。

当社グループを取り巻く環境が大きく変化する中、これらの動きを加速させてグループシナジーを一層高めるために、子会社も含めた社内カンパニー制を2023年4月1日付で導入いたします。事業部門の収益性の可視化と更なる業績の向上に努め、それを支えるコーポレート部門の再編も踏まえて「①グループ経営・ガバナンス強化」「②機動的な意思決定」「③ポートフォリオ経営を実現する体制の構築」を実現してまいります。

(2) 本組織改革の概要

① 社内カンパニー制の導入

事業部門においては、高校・大学事業、学習塾事業、グローバル事業、グループ全体の顧客サクセスの強化及び能力開発・キャリア支援事業を担うカンパニーをそれぞれ新設し、機動的な意思決定の実現と収益性の可視化を図ります。

② グループ広報部の新設

当社グループの認知拡大及びブランド力向上のため、グループ広報部を設置いたします。

③ コーポレート部門（統括支援本部および経営戦略本部）の再編

既存の組織を再編し、ガバナンス機能及び戦略機能を担う部門を集約して、全グループのガバナンス強化と戦略立案・遂行を図ります。

カンパニー一覧（2023年4月1日付）

主な事業	カンパニー名	カンパニー長
通信制高校、中等部、大学連携	高校・大学事業カンパニー	阿野 孝
学習塾（個別指導、集団指導、中学・高校・大学受験、個別最適化学習等） 幼児・学童英語	学習塾事業カンパニー	久保 信輔
日本語学校、通訳翻訳、日本語教師養成、外国人就労支援	グローバル事業カンパニー	鈴木 貴之
グループのカスタマーサクセス強化、ICT教育・能力開発、社会人向けeラーニングのコンテンツ開発・販売、アンガーマネジメントの講師育成・企業研修	能力開発・キャリア支援事業カンパニー (Customer Success カンパニー)	竹下 淳司

コーポレート部門

主な担当領域	本部名	本部長
グループガバナンス、コンプライアンス、総務、人事、経営管理	統括支援本部	赤川 琢志
グループ経営戦略、DX戦略、IT戦略の立案と推進	経営戦略本部	清水 大雄

※本組織改革の概要図は【別紙】をご参照ください。

2. 報告セグメントの変更について

グループ内組織改革に伴い、報告セグメントを下記のとおり変更いたします。

① 報告セグメントの変更の理由

ウィザスグループの業容拡大を踏まえた事業戦略との整合性を取るために変更いたします。

② 変更の内容

【旧セグメント】		【新セグメント】	
学習塾事業	学習塾	高校・大学事業	通信制高校 中等部 大学連携
高校・キャリア支援事業	通信制高校 中等部 大学連携 日本語学校 日本語教師養成学校	学習塾事業	学習塾 幼児・学童英語
その他	広告 ICT教育・能力開発 ランゲージサービス（通訳・翻訳） 外国人就労支援 企業内研修ポータルサイト 幼児・学童英語 ヘルスケア（介護予防等） アンガーマネジメント講師育成・研修等 就労移行支援 プログラミング教室	グローバル事業	日本語学校 日本語教師養成学校 ランゲージサービス（通訳・翻訳） 外国人就労支援
		能力開発・キャリア支援事業	ICT教育・能力開発 社会人向けeラーニング教育サービス アンガーマネジメント講師育成・研修等
		その他	広告 ヘルスケア（介護予防等） 就労移行支援 プログラミング教室の運営、教材開発

③ 変更の時期

2024年3月期第1四半期決算発表より、新セグメントにて報告いたします。

以上

【別紙】 カンパニー組織概要図

注) ①カンパニーの内訳は右図になります

②グループ会社は網掛けをしてあります

